

# 課所室業務棚卸総括表

平成16年度(前期)行政経営会議用 様式2

年度	16	部局	課所室	担当(係)	作成者(職)	(氏名)	(連絡先)	棚卸表コード	No.
作成日	7月26日	農林部	農政課	農業政策担当	-	-	-	2農農04	4

業務名称	水産業物づくり業務	成果指標	実績(H15)	目標(H17)	人工数(人)	予算(千円)
上位目的	水産業の生産・販売体制の整備を図る。	漁獲高 / 漁業者数	532千円 (532千円)	600千円 (600千円)	0.3	1,664
担当業務目的	水産資源の維持増殖、漁業関連施設等の整備や漁業者の生産活動への支援を行う。	漁獲高	80百万円 (80百万円)	90百万円 (90百万円)	0.3	1,664

活動概要(担当業務目的達成のための手段(2桁レベル))				事業費 (千円)	備考欄
活動における指標	実績(H15)	目標(H17)			
01 安定的な漁獲量のある産地づくりを推進する。				674	(1)沿岸漁業生産振興対策事業(栽培漁業定着強化事業) ・ガザミ種苗(48万尾)の中間育成及び放流を行い、漁業資源の維持回復を図る。  (2)漁船係留施設の維持管理 ・雄物川河口の漁船係留施設について国土交通省・漁協と協議しながら維持管理を図り、漁業施設機能の確保ならびに漁業操業の安定化と安全確保を図る。  (3)県水産振興センター等との連携を密にし、漁業情報等の提供を適時に行う。
漁獲量(年間)	80t (80t)	90t (90t)	栽培漁業の推進を図る。 漁船係留施設を管理する。 漁業被害を防止する。		
02 水産資源や漁業に対する市民理解の向上を推進する。				827	(4)内水面資源維持対策事業 ・サケ、アユ、ヤマメなどの河川への稚魚放流等を通じて、環境保全意識の啓蒙普及を図るとともに、水産資源の維持増殖を図る。  (5)地産地消イベントなどへの積極的な参加を検討する。  (6)海洋性漂着生物の処理 ・鯨類等の海洋性漂着生物の保護や処分について関係機関・団体等と連携を図りながら適正な処理を行う。
参加者数(年間)	1,750人 (1,850人)	2,400人 (2,550人)	市民参加による稚魚の放流を行う。 漁業PRイベントに協力する。 魚食に関するイベントを開催する。 海洋性漂着生物の適正な処理を行う。		
03 水産関係団体との連携を強化する。				163	(7)関係団体との連携強化 ・秋田県、秋田県漁業協同組合、秋田県漁港漁場協会、岩見川漁協、仙北西部漁協等水産関係機関・団体との情報交換等を通じて連携を強化するとともに、漁協等に対する支援を行い漁業の振興に資する。
団体数	3団体 (5団体)	3団体 (5団体)	水産業の振興を図るための会議等を開催する。 水産関係団体との情報交換を行う。 水産関係団体負担金を負担する。		